

統 - 1

造船機統計調査結果 (平成17年4月分) の概要

1. 造船調査

(1) 集計工場数

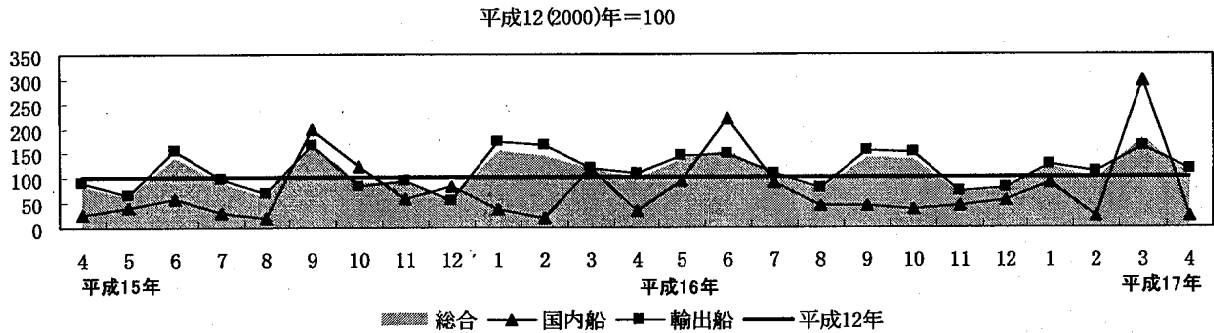
平成17年4月分の集計工場数は、鋼船については、561工場であった。
強化プラスチック(木)船については、65工場であった。

(2) 鋼船建造実績

平成17年4月分の鋼船建造実績は、起工36隻、76万3千G/T、進水38隻、103万1千G/T、しゅん工42隻、103万7千G/T、しゅん工船価98.9億円、生産指数※102.4であり、生産指数の前年同月比は、4.0%増であった。

このうち国内船は、しゅん工12隻、2千G/T、しゅん工船価27億円、生産指数20.5であり、生産指数の前年同月比は、37.0%減であった。また、輸出船は、しゅん工30隻、103万5千G/T、しゅん工船価96.2億円、生産指数115.4であり、生産指数の前年同月比は、5.9%増であった。

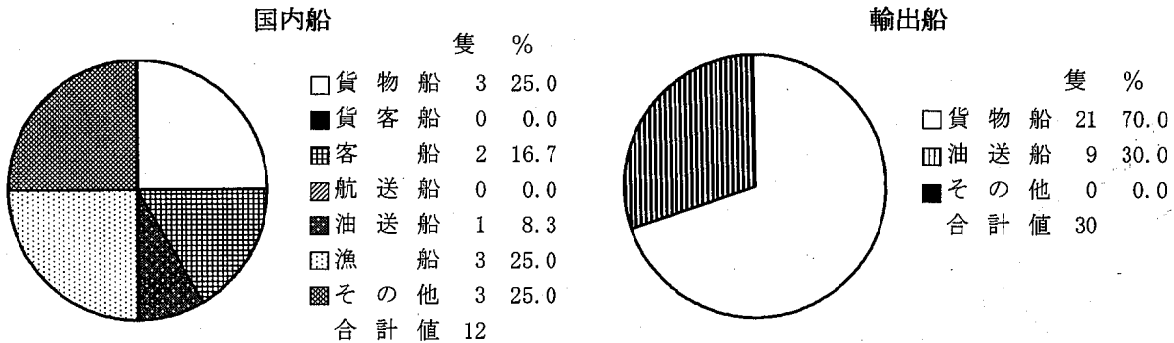
①生産指数の推移



※生産指数(月次)は、当該月のしゅん工船価(合計)を、基準時(平成12年)のしゅん工船価(合計)の月平均値で除して求めた指数である。

②しゅん工船の用途別隻数(鋼船)

しゅん工船のうち国内船は12隻、輸出船は30隻で、用途別(船種)では、次のとおりであった。



2. 造機調査

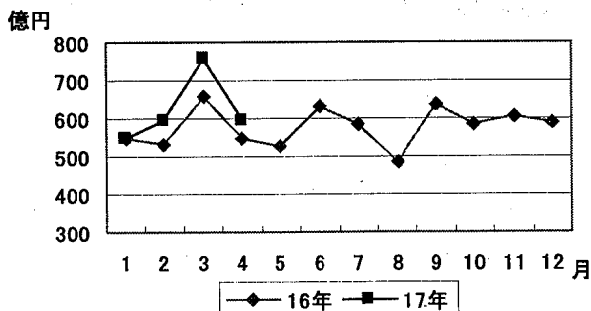
(1) 集計工場数

平成17年4月分の集計工場数は、481工場であった。

(2) 船用機関等の製造高及び月末在庫高・修繕高

船用機関等の製造高は、594億円であり、月末在庫高は、150億円であった。また、修繕高は42億円であった。

①造機製造高の推移



②造機月末在庫高の推移

